

さつませんだい女性活躍推進事業【薩摩川内市】

地域の実情と課題

令和元年度に実施した事業所アンケート結果によると、女性も男性も同じような環境で働いていくために、特に女性にとって課題となっていることは、女性には家事・育児等に伴い配置や残業に制約があるといった割合が41.8%と高く、従業員アンケート結果でも、女性が活躍する上での阻害要因として、男性に比べ、女性は家庭の負担が重いといった割合が62.9%と高い。このことから、性別による役割分担の固定化解消が課題となっている。今後も、仕事と家庭の両立に関してのノウハウや男性の家事・育児への参画等の具体事例を提示していくことが必要である。

事業の特徴

自分らしく働きながら家事や育児や仕事を両立するための手法やヒントを得る女性スキルアップセミナーを実施した。また、中小企業の多い本市において、経営者や人事労務担当者らが興味を持てるよう、中小企業でも積極的に女性活躍推進に取り組んで業績を伸ばしている企業の実践方法の紹介や改正された育児・介護休業法についての理解や会社経営の在り方、管理職(組織)の意識改革につながる女性活躍応援セミナーを実施した。

事業の効果

女性スキルアップセミナー及び女性活躍応援セミナーの参加者約9割から高い満足度の結果を得た。自分らしく働きながらの仕事と子育ての両立や、仕事へのチャレンジ意欲の向上、経営者らが改正された育児・介護休業法を理解し、具体的な実践方法やこれからの会社経営の在り方を知ることで女性活躍推進に取り組もうとする意識改革を図ることができた。H29から取り組みを進めている薩摩川内市女性活躍推進認定企業の認定企業数は前年度の13社より3社増え16社(R3)であり、少しずつではあるが、女性活躍推進へ取り組んでいる企業も増加している。

目的・目標

本市における女性の職業生活における活躍推進を官民一体となって推進するため、市内関係団体による協議会を設置し、女性が活躍できる環境づくりを進める。

【数値目標】

この地域で子育てをしたいと思う親の割合
96.4%(R1)⇒97%(R6) 実績 96.2%(R2)
女性活躍推進認定企業数
13社 (R2)⇒25社(R6) 実績16社(R3)

連携団体

薩摩川内市女性活躍推進協議会

(構成団体)

- ・行政機関
- ・民間企業関係団体
- ・農林水産関係団体
- ・金融機関
- ・教育機関
- ・コミュニティ団体 等

今後の課題

中小企業の多い本市においては、企業への積極的な働きかけが必要である。女性が活躍する上での阻害要因として、男性に比べ、女性は家庭の負担が重いといった割合が62.9%と高い。このことから、性別による役割分担の固定化解消が課題となっている。今後も、仕事と家庭の両立に関してのノウハウや男性の家事・育児への参画等の具体事例を提示していくことが必要である。

セミナーの実施【継続事業】

◎これから働こうとする女性や現在働いている女性を対象としたスキルアップセミナーを実施(2回開催／延べ約61名が参加)。



◎経営者・人事労務担当者らを対象とした女性活躍応援セミナーを新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン配信のみで実施(1回開催／約60名が視聴)。



A promotional poster for a seminar. The title is "女性も男性も、共に働きやすい これからの職場づくり" (Creating a workplace where both men and women can work together). The poster features a cartoon character named "IKUO" and a date of "2022/1/27 (木)". It includes details about the seminar's focus on the new Labor Standards Act and provides contact information for MBC Stages. The event is organized by the City of Iwazaki.